

誰もが使いやすい公園づくり

【予算額】240,000千円

新規

担当 公園スタジアム課 公園事業担当
内線 5404

目的

誰もが遊べる遊具や休憩施設、授乳室等の充実と適切な配置、また誰もが安心して利用できるトイレの整備を行うことで、性別や年齢、障害の有無等に関わらず誰もが安心・安全かつ快適に利用できる県営公園を目指す。

事業概要

寄附募集事業

1 誰もが使いやすい公園づくり事業(大宮公園、こども動物自然公園)

240,000千円

(1) 誰もが遊べる広場の整備 (新規) 5,000千円

- 遊具、休憩施設、トイレ、授乳室等を広場に一体的に整備し、子どもを連れた親子が移動することなく長時間、安全で快適に利用できる広場を整備する。
- 遊具については、障害の有無に関わらず遊べる遊具を選定し、誰もが遊べるインクルーシブな広場を目指す。



【東京都「だれもが遊べる児童遊具広場」整備ガイドラインより】

(2) 誰もが利用しやすいトイレの設置 (新規) 235,000千円

- おむつ替え台や子ども用トイレ、ベビーチェアを男女別トイレにも設置するとともに、防犯対策を強化するなど女性や子育て世代のニーズに対応した、誰もが利用できるトイレを整備する。
- 併せて、高齢者や知的・発達障害者等の異性による介助・同伴利用等、多様化するニーズにも対応する。
- ピクトグラムにより、各トイレの機能を分かりやすく表示する。



【事業計画】

	R6年度	R7年度	R8年度
①誰もが遊べる広場の整備 (大宮公園)	基本設計	詳細設計	工事
②誰もが利用しやすいトイレの設置 (こども動物自然公園)	詳細設計	工事	